

フェリングが国際不妊学会 (IFFS) およびエルゼビアと共同で 100 万ユーロの新しい教育イニシアチブを発表

本資料は、フェリング社が英語で発表しましたプレスリリースを日本語に翻訳し再編成したものです。この資料の内容および解釈につきましては原本である英文が優先します。詳細につきましては、フェリング社のウェブサイト (<http://www.ferring.com/en/media/press-releases/2012/>) に掲載されておりますオリジナルのプレスリリースをご参照ください。

2012 年 2 月 8 日 ハンガリー・ブダペスト発

不妊治療の世界的リーダーであるフェリング・ファーマシューティカルズは本日、2012 年不妊治療最新報告 (UIT) 会議において、同社が国際不妊学会 (IFFS) および出版グループのエルゼビアと共同で新しい教育イニシアチブを開始し、一連の教育プログラムと会議を支援することを発表しました。IFFS は、70 カ国以上の国内不妊学会を代表する国際組織です。

フェリングは、合意条件に基づき、今後 3 年間で 100 万ユーロ (€) を提供し、世界で特に治療が行き届いていない地域や発展途上地域における不妊治療および生殖医療の教育プログラムを利用拡大していくことを支援します。助成金は、教育および科学を目的とし、フェリング製品との直接的関連はありません。

IFFS 会長のモナシュ大学 (オーストラリア・メルボルン) David Healy 教授は、次のように述べています。「不妊治療の普及は国際的な問題です。おそらく世界各地で、特に大家族が当然とされている地域では、子供を持たないことがまさに社会的な不名誉になることがあります。IFFS は長年にわたり、発展途上地域における生殖医療の専門家に対する教育プログラムを運営してきました。今回のフェリングとの合意により、そのプログラムが確実に継続できるとともに、発展途上地域の人々が単に臨床教育の不足を理由に子供をもうける権利を奪われることがないように、私たちの活動を一步前進させることができます。私たちは、臨床教育の充実に向けたフェリングのこの貴重な貢献を心から歓迎します」

フェリングが資金援助を行い 1994 年から隔年で開催されている UIT 会議は、不妊治療分野をリードする国際会議の 1 つに成長し、全世界から約 900 名の専門家が出席しています。

IFFS は今後、フェリングの助成金を活用して、UIT など学術・教育会議で共有された学術知識・専門性の利用拡大を図ります。ブリュッセル自由大学生殖医療センター・元臨床ディレクターの Paul Devroey 教授が議長を務める今年度の UIT 会議では、現在の生殖補助技術 (ART) が抱える最重要課題に焦点を当てています。例えば、不妊症の評価と予後、多胎妊娠と治療の安全性、不妊治療に関する研究から得た最新臨床試験データ、遺伝学、および胚の凍結保存が議論されています。

フェリングの社長兼最高執行責任者 (COO) であるミシェル・ペティグリュューは、次のように述べています。「不妊治療はフェリングの最重要領域のひとつとして飛躍的な進展を見せています。私たちは、IFFS と新たな教育のパートナーシップを開始できることを非常に嬉しく思います。ART は大きな進展を果たしたとはいえ、世界各地において教育的支援の格差をはじめ、数多くの課題が依然として存在します。今回の IFFS への資金援助と継続的な支援は、ART でのリーダーシップに対する当社の継続的なコミットメントを明確に示しています」

詳細情報の問い合わせ先:

Danielle Aryaman
Tonic Life Communications
電話: +44 (0) 20 7798 9911
Danielle.aryanan@toniclc.com

Jim Baxter
Tonic Life Communications
電話: +44 (0) 207 798 9916
jim.baxter@toniclc.com

IFFS について

IFFS は、約 70 カ国の国内不妊学会を傘下に持つ包括的な国際組織です。50 年以上前に設立され、不妊治療および生殖医療分野における基礎・臨床研究の活性化、教育の普及、および患者の臨床ケアの向上促進を使命としています。

* 現時点でフェリングの支援を受けたエルゼビアのオンラインリソースセンターは以下です:

- Robert Edwards Resource Centre, <http://www.edwards.elsevierresource.com>
- European Journal of Obstetrics & Gynaecology resource centre, <http://obstetricsgynecology.eu>